

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

防 葛輪漁港現場見学会 波堤工事の新技术学ぶ

7月4日、葛輪漁港に大きな建造物が出現し、本浦小学校の3年から6年の17人が見学に訪れました。

この建造物は同港を守るために設置される防波堤のジャケット（土台）部分です。同港では台風時に漁船の転覆事故などが起きたことがあり、県北薩地域振興局建設部出水支部が平成18年度から整備を進めています。ジャケットは高さ30㍎、長さ25㍎、重さは220㍎あり、上部はコンクリートの壁で覆われますが、完成時は海上に最大で5㍎ほどしか見えないそうです。

児童たちは、海上タクシーで作業船へ渡り、工事関係者から「ジャケットは北九州から海上輸送された」「海中部分は潮流が行き来できる」などの説明を受けました。

4年生の池上智浩君は「船でどういう仕事をしているか。防波堤がどんな仕組みになっているか分かりました」と話していました。



↑ジャケットを背景に
写真撮影する児童たち



←巨大なジャケットを
見上げ、大きさに驚く
児童たち

3 鷹巢中野球部が県大会3位報告 年間支えあい好成績

第59回鹿児島県中学校野球大会で3位になった鷹巢中学校のメンバーが7月31日、指江庁舎を訪問し、川添健町長に結果を報告しました。

大会は23日から3日間、県立鴨池球場や鴨池市民球場などで開かれ、同校は出水・伊佐地区の優勝校として出場しました。戦績は、陵南中を12-0、吉野中を7-0、大隅中を6-5で退け、準決勝で枕崎中に1-5で敗れました。

役場を訪れたのは、3年生部員11人中、高校訪問で来庁できなかった1人を除く10人。一人ひとりが大会の感想と感謝のことばを述べました。

キャプテンの入口寛史君は「3年間野球をして悩むこともありましたが、みんなの支えがあって良い成績が収められました」と胸を張りました。

その他の県総合体育大会では、長島中の女子卓球部と川床中の林隆一郎君が走り高跳びでベスト8に入るなど、本町の生徒たちが活躍しました。



↑大会報告に訪れた鷹巢中の3年生メンバー